討議資料

自由民主党 江東区議会議員 けんざき 美彦 通信

自民党 Lib Dems Liberal Democratic Party of JAPAN
http://www.jimin.jp

東京都江東区第三十四支部
発行責任者：釼先美彦

区政報告 Vol.15
2023年1月号

次世代につながる 絆のある街・江東区

☆街が元気～区民がつながり、活気あふれる安心の街づくり
☆子どもが元気～次世代を担う子ども達の子育てを全力で支援する街づくり
☆お年寄りが元気～いくつになっても皆が健康で幸せに暮らせる街づくり

深川八ヶ町防災協議会主催・合同避難所訓練

川南小復興70周年記念・山桜モニュメント

和太鼓クラブ お祝い演奏

●深川八ヶ町防災協議会主催・合同避難所訓練　9/25(日)
事務局長を努めている「深川八ヶ町防災協議会」主催の合同避難所訓練が学校長の協力で両校（扇橋小・川南小）同時開催で実施できました。深川消防団第2分団にバックアップいただきましたが、久しぶりの訓練で反省点があり、２月に改善して決行することになりました。

●川南小復興70周年記念・山桜モニュメント　和太鼓クラブ演奏　11/5(土)
「川南小学校・復興70周年記念式典・祝賀会」に出席、式典にて児童全員が桜チップを添えた木製の「山桜モニュメント」が披露されました♬ 主役である多くの子ども達が参加できる行事として記念に残るモニュメント製作を提案させていただきました。多くの協力者のお蔭でとっても素晴らしい山桜モニュメントが完成しました。祝賀会前に、「川南和太鼓クラブ」の祝い太鼓披露、川南まつりに続き一年生から六年生、そして卒業生も参加して一緒に元気に演奏し華を添えさせていただきました♬

●第14回東京ナイトウォーク・サンセットチャレンジ　11/26(土)
小松橋地区青少年対策委員会主催の中学生対象行事として、大災害時に生き抜くチカラを蓄える訓練の夜間完歩「東京ナイトウォーク（都内30キロ）」を改善した「サンセットチャレンジ（区内23キロ）」を多くの地域育成者の協力を得て決行。会長として深川四中・七中の40名以上の中学生が勇気をもってトライしくれたことに喜びを感じます。また、小松橋地区の育成者がこのチャレンジで結束し地域活性としてつながっていくことに感謝です。

●町会餅つき　12/4(日)
３年ぶりに町会での餅つきができ、多くの町会の方々に来ていただき盛り上がりました。青年部・子供会が協力して手伝い感染防止と衛生管理に努めました。

第14回東京ナイトウォーク・サンセットチャレンジ

町会餅つき

ホームページ http://www.kenzaki-y.com/
ブログ http://blog.livedoor.jp/kenzaki_y/

けんざき美彦（釼先美彦）●Profile

昭和34年1月6日　江東区扇橋生まれ
〈学歴〉江東区立川南小学校、千代田区立今川中学校、京華高等学校、玉川大学工学部
〈職歴〉東京トヨペット㈱を経て、実家である三孝自動車㈱入社、代表取締役
〈経歴〉川南小学校、深川第四中学校、京華中学高等学校のPTA会長を歴任し、元青少年委員、青少年対策小松橋地区副委員長、扇橋三丁目災害対策部長、深川消防団第2分団部長、深川八ヶ町防災協議会事務局長、保護司。
和太鼓指導者など長年、地域・育成活動に従事。平成20年度（教育関係）、平成30年度（自治）区政功労者表彰。
平成23年初当選、平成27年2期目当選、平成31年（令和元年）3期目当選し地域経験を生かし活動中。

自由民主党
江東区議会議員 けんざき美彦

事務所　〒135-0011　江東区扇橋2-21-3　TEL/FAX　03-5634-7855
携帯 080-2152-1302　kenzaki.y.katuyaku2707@docomo.ne.jp
E-mail:kenzaki.y.2707@gmail.com

令和4年度の役職は、江東区議会自民党・政調会長の拝命を受けました。
議会運営委員会、文教委員会の所属となり、そして清掃港湾・臨海部対策特別委員会の委員長を努めさせていただきました。

定例会での決算審査特別委員会について区長並び所轄理事者に質問しました。
答弁含め抜粋ですが報告します。

令和3年度 決算審査特別委員会 総括質疑（抜粋）令和4年9月26日～10月3日

1 令和３年度の区政運営について

〔1〕感染対策における区政運営の判断と推進について

Q.長年の懸案であった地下鉄8号線延伸が大きく前進に向け動き出しました。コロナ禍で2年となった3年度ですが、難しい判断を強いられることもあったかと推察しますが、区長として区政運営を総括し、その評価と素直な感想をお伺いします。

A.当初予算に加え9回にわたる補正予算を編成し、スピード感を持って対応するとともに、子育支援や障害者施設など区政全般にわたり各種施策を前進させ取組みを着実に行ってまいりました。
東京2020大会のレガシーを将来に継承していく為の取組みを着実に進めて行かなければならないと決意を新たにしました。将来を担う子どもたちへ、より良い環境を残すため、2050年までにゼロカーボンシティの実現を目指すことを表明いたしました。地下鉄8号線の延伸がゴールではなく、新たなまちづくりの始まりです。
今後とも「意欲」「スピード」「思いやり」の精神で、区一丸となって区政運営に臨んでいく所存です。

〔2〕基金と財政運営について

Q.コロナ禍や原油価格物価高騰など行き先が不透明な財政環境の中で、基金残高があるとはいえ今後の財政運営をどのように進めていくつもりなのか、財政当局の認識をお伺いします。

A.先送りした主要ハード事業の再計画化や防災・減災対策の充実、行政のデジタル化など山積する行政需要に適切に対応を図っています。
5年度当初予算編成においては、基金と起債をバランスよく活用することで、安定的に区民サ-ビスを提供できる強固な財政基盤の構築に努めていく必要があると認識しています。

2 地下鉄8号線延伸の整備について

〔1〕

Q.都市計画素案説明会で入場できなかった地域の方々が多く今後の情報開示に関して心配しており、改めて沿線地域の町会長に説明する機会を設けるなど、建設に向けた情報を含め説明会を一年以内に開催することを考えているのかお伺いします。

A.都市計画案と環境影響評価案の説明会は来年度に実施される見込みであり、その際には今回の説明会と同様に広く地域の方々に案内します。

〔2〕

Q.中間新駅出入口の設置について東京メトロは現時点では未定としているが、区はどのように係わっていくのかお伺いします。

A.都市計画素案では鉄道が走行するトンネル部分や駅部についてその位置が示されました。沿線におけるまちづくりを進めていく中で得られた出入口の設置等の地域意見を東京メトロに伝えるなど、より良い形で新駅整備がなされるよう努めています。

3 令和3年度の放課後支援の課題と成果について

〔1〕学校教育と地域教育の連携について

Q.地域教育が子どもたちの育成にとても重要だと認識していますが、協力者と地域教育の在り方についてお伺いします。

A.全ての学校に地域学校協働本部が設置されており、ウイークエンドスクールと共に、実施運営も地域協力者のお力によるものと認識しています。地域の方々の負担過多にならないよう、持続可能な形で進めて参ります。

Q.2年間、ウイークエンドスクール事業が実施できなかった学校が多く指導者確保が課題になっている。地域学校協働本部事業と一体化により整理し、それぞれのデメリットを解消するなど放課後支援の改善について考えは。

A.地域学校協働活動の中で放課後や土曜日の居場所づくりを目的とした展開が図れるように各学校のコーディネーターへの支援を行っていきます。

〔2〕放課後子どもプラン事業について

Q.民営化が進んだ中で、従来の公営学童クラブ機能の重要性が問われています。今後の「江東きっずクラブ」運営計画の方向性は。

A.未設置の学校では、学校内にスペースが確保されるまでの間、近隣の放課後学童クラブとの連携型とし、目標年次である令和10年度末までに小学校内の全てのきっずクラブを一体型もしくは連携型として運営します。

Q.B登録を希望している児童が定員数をこえてA登録になった場合の問題点が多数聞かれます。空き教室や児童数によって「江東きっずクラブ」の課題は学校によって違います。改善への配慮があれば。

A.学校の改築時、増設時は育成室の拡充や増室等を図っていくことが基本で、加えて特別教室のシェアリングなど学校と調整を図りながら様々な工夫をしている。学校外きっずクラブではB登録保留児が発生していない現状や保護者ニーズなども分析し、登録待機児の解消につとめていきます。

☆江東区議会ホームページで動画録画配信　http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/

区民に開かれた議会を目指し、インターネット中継の実施と会議録の公開を行っています。